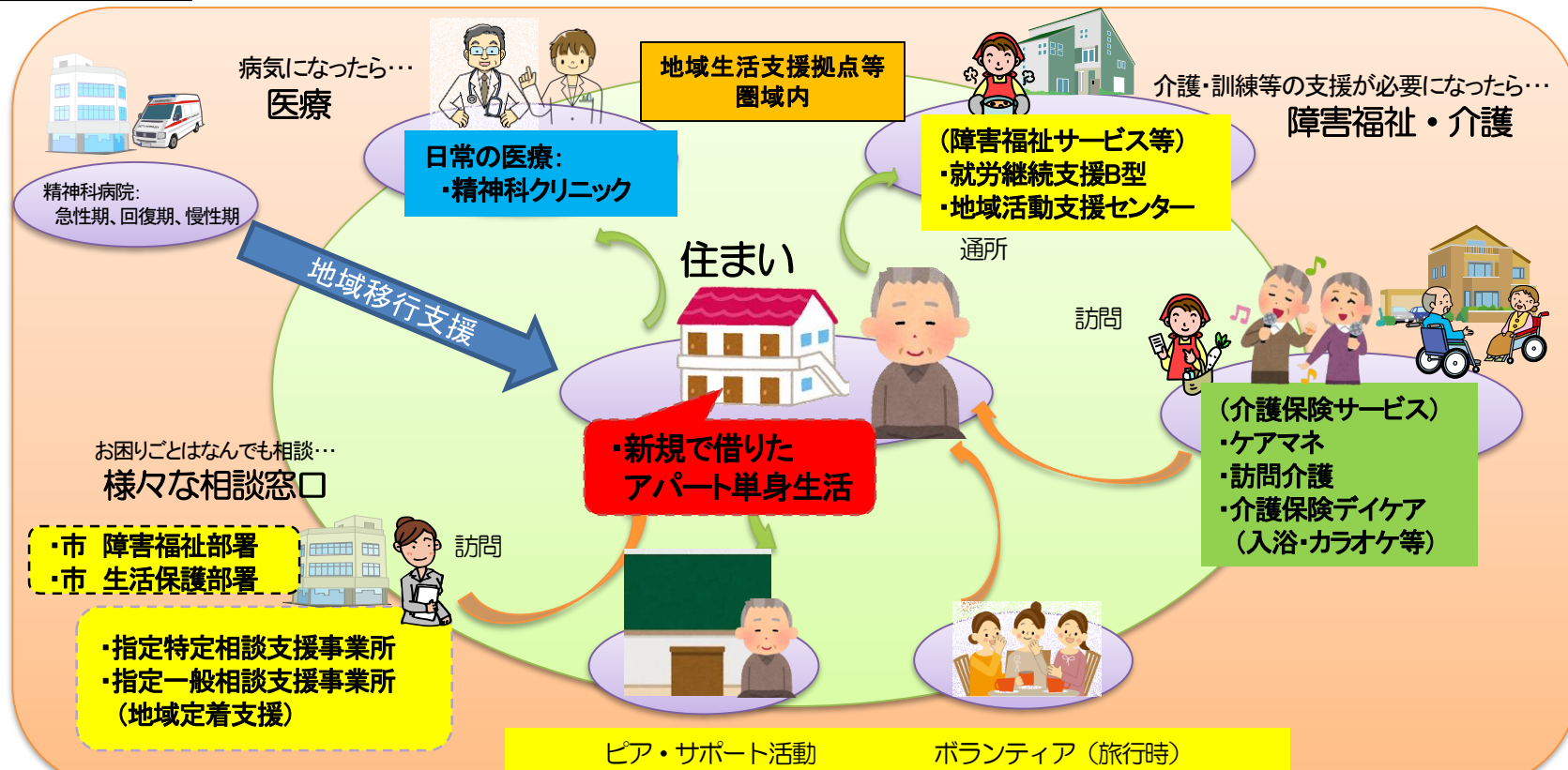


さま ざま かたがた く れい

VI 様々な方々の暮らしの例

Aさん 80歳
精神障害

- ・バブル崩壊でホームレスになり十数年。精神症状悪化で生活圏域の遠方の精神科病院に1年入院後、地域移行支援を利用して地元に戻りアパート単身生活を開始。
- ・事業所での仲間との会話や休みの日に行く喫茶店、スポーツ観戦を楽しんだ生活。

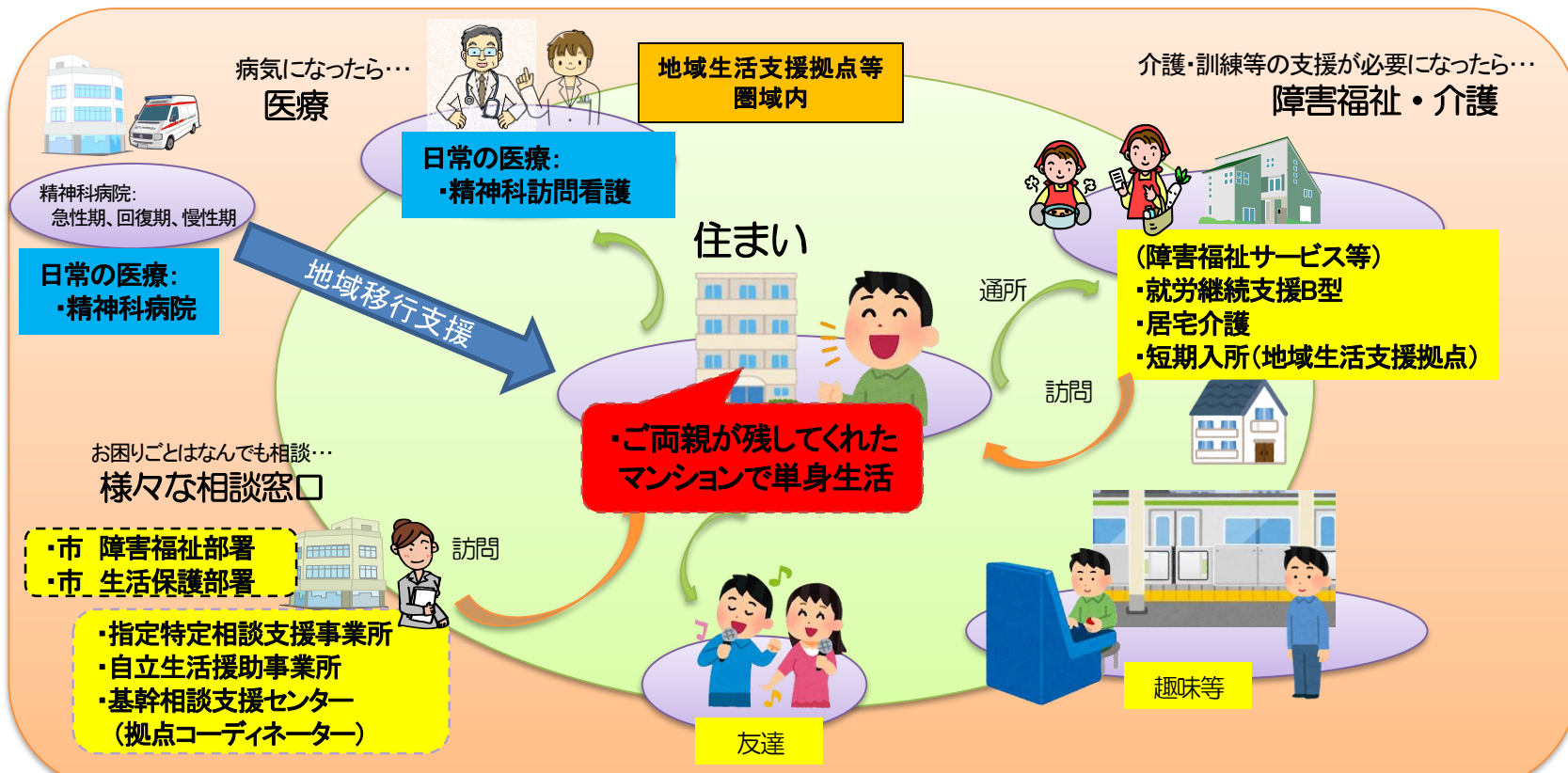


	月	火	水	木	金	土	日
午前	就労継続支援 B型	就労継続支援 B型	居宅介護 (1.5h)	就労継続支援 B型	介護保険 デイケア	居宅介護 (1.5h)	
午後			精神科 クリニック (1/2週間)			地域活動支援センター (1/2週間)	

* 計画相談モニタリング、地域定着支援(必要時)、介護保険モニタリング、生活保護訪問。時々依頼があると、入院中の体験談を講演。
* 休日...喫茶店に行ったり、友達とカラオケ等

Bさん 45歳
精神障害・知的障害

- ・自営業のご両親と同居。地域の支援とは繋がっていなかった。ご両親が相次いで他界、入院となり、一人暮らしになったところで近隣苦情により精神科病院に入院。
- ・6年入院後、本人が強く希望した両親と暮らしていた実家にて単身生活。



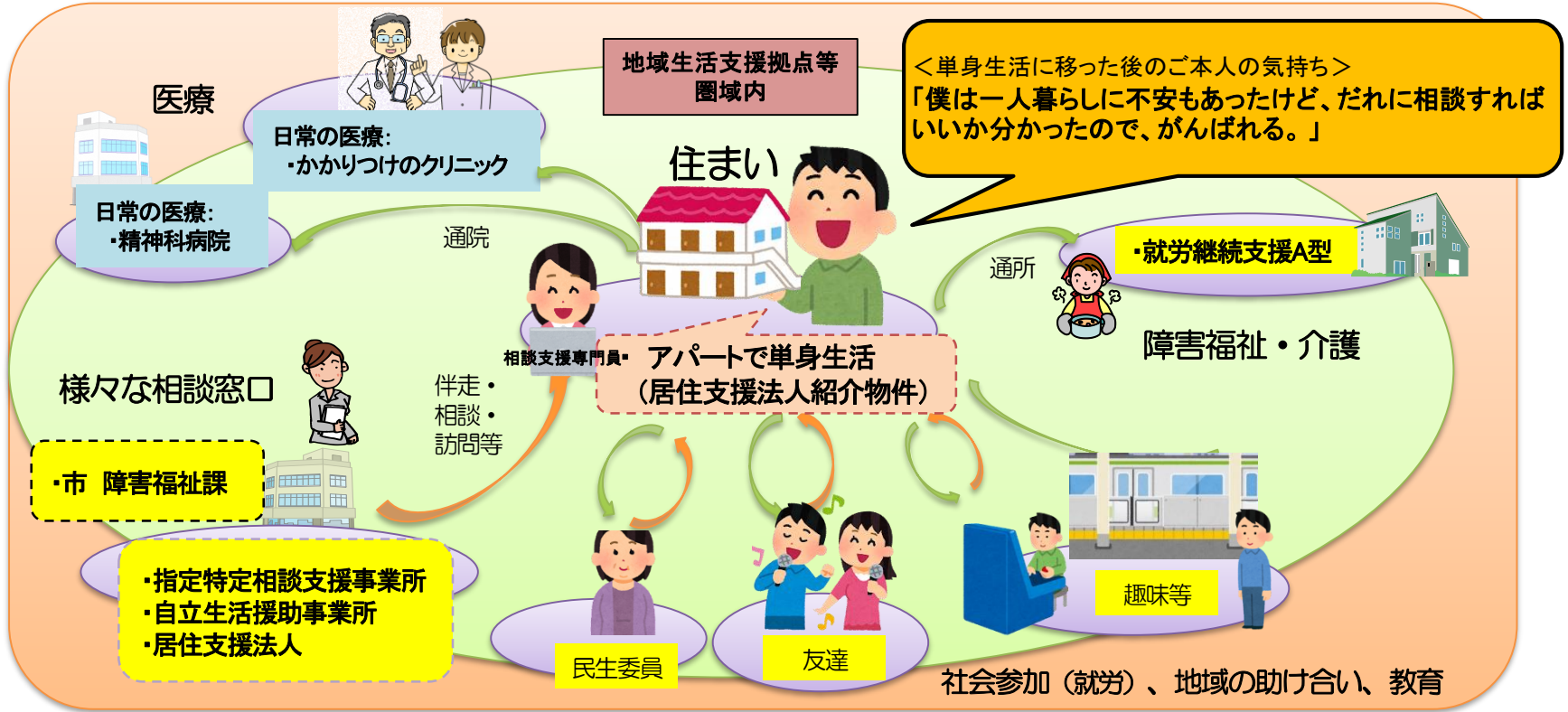
	月	火	水	木	金	土	日
午前	精神科病院 (1/2週間)	就労継続支援B型		就労継続支援B型	就労継続支援B型		
午後	居宅介護 (1.5h)	就労継続支援B型		精神科訪問看護	就労継続支援B型	自立生活援助	

* 計画相談モニタリング(毎月)、自立生活援助は週3日訪問等、必要は随時対応、金銭についての支援、毎日晚ご飯は配食サービス
 * 不穏時には必要に応じて地域生活支援拠点等を活用する * 休日...友達とカラオケやゲームセンター、電車を見に行く等

Cさん 30代
知的障害
障害支援区分2

**グループホームから自立して生活する希望を持ち、単身生活に移行した方の事例
(単身生活に移行して1ヶ月後の状況)**

【Cさんのサービス等利用計画での生活の希望】「グループホームから自立して生活したい」



	月	火	水	木	金	土	日
午前	精神科病院 (1/2週間)	就労継続支援A型	就労継続支援A型	就労継続支援A型	就労継続支援A型		
午後	就労継続支援A型	自立生活援助		自立生活援助		自立生活援助	

* 計画相談モニタリング(毎月) 自立生活援助は週3日訪問等、必要は随時対応、金銭についての支援、毎日晩ご飯は配食サービス
 * 不調時には精神科病院受診 * 休日...土曜・日曜: 友達と交遊

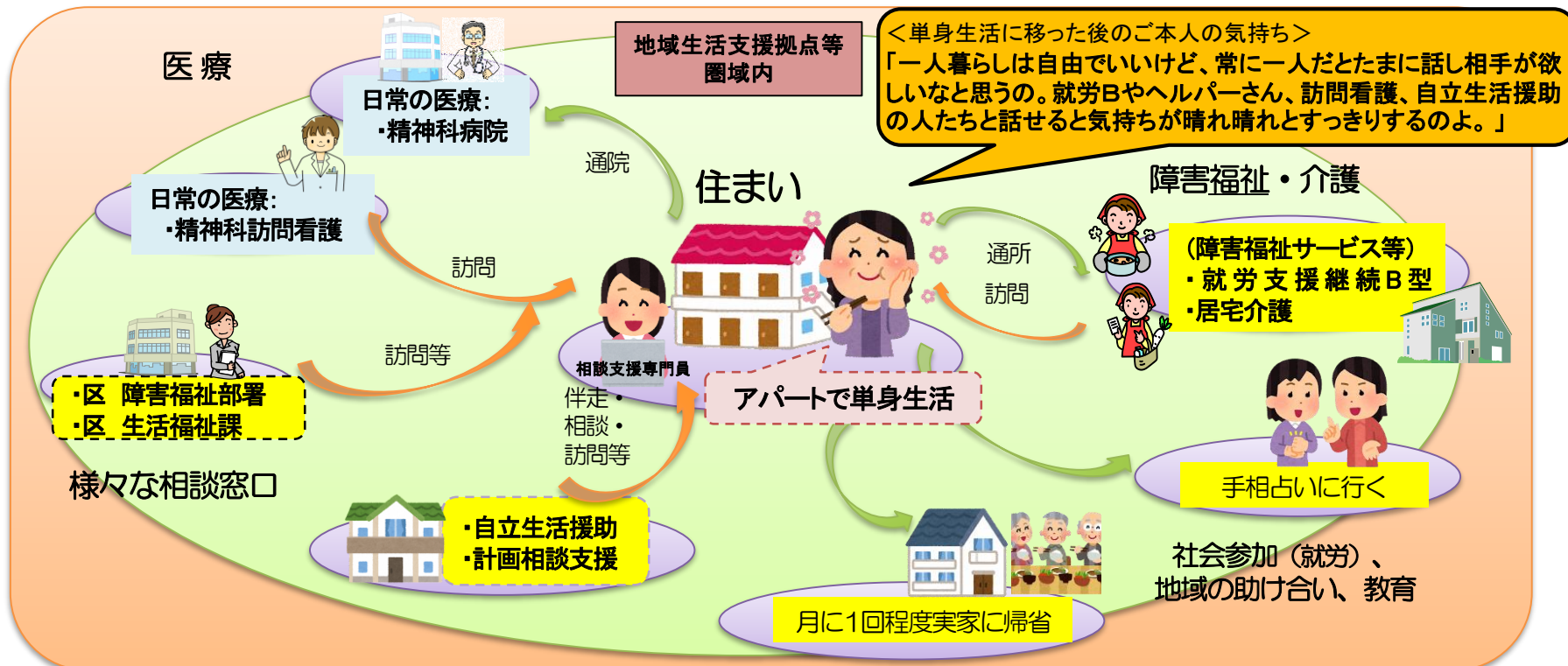
Dさん 50代
精神障害
障害支援区分2

精神科病院30年入院から地域移行支援を受けて通過型グループホームへ退院。
その後、単身生活に移行して、就労継続支援B型や自立生活援助、訪問看護、居宅介護
利用しながら生活している方の事例。（単身生活に移行して約半年後の状況）

Dさんへのグループホーム入居中の支援：30年ぶりの地域での暮らしだったが、職員に相談したり買い物やコンサートへ一緒に行ったりして
楽しい経験をする中で、少しずつ自信を取り戻し、生活の勘を取り戻していった。

【Dさんのサービス等利用計画での生活の希望】

長期の入院生活を経てグループホームで3年暮らし、一人暮らしへと移行。安心して一人暮らしをしていきたい。



	月	火	水	木	金	土	日
午前		精神科 訪問看護				精神科病院 (1/1月)	
午後	就労継続B	就労継続B	就労継続B	就労継続B		居宅介護 (1.5時間)	自立生活援助

* 計画相談モニタリング、自立生活援助は週1日訪問等、郵便書類等の確認、必要は随時対応、週4日配食弁当注文

* 不調時には訪問看護携帯対応・自立生活援助携帯対応 * 休日...月1回程度実家に帰省